

## グローバルヘルス豆知識 第5回 NCD

### ケーススタディーベトナム

2015年9月12日

ベトナムは長い間、外国からの侵略と戦ってきました。ベトナム戦争中はお米が足りず、僅かなトウモロコシやジャガイモ、キャッサバをご飯の代わりに食べて、貧しい生活を送っていました。ベトナム軍の統制化にあつたので、配給量は政府から決まった量しかもらえません。農作物を作っても、全て政府に収めなければならず、個人的に商売することは許されていませんでした。

戦争終了後、個人の経済的自由を持てるような政策と海外からの援助で、生活は豊かになりました。ベトナムはめざましい経済発展を遂げて、低・中所得国の仲間入りできるようになりました。都市部では、スーパーやレストラン、ファーストフード店が開店し、見栄えが良くてボリュームのある食事がいつでも食べられるようになりました。フランス統治の影響でフランスパンありましたが、バターやチーズは大変高価で、入手困難でした。コーヒーもフランスの影響です。深煎りした豆を濃いコーヒーと練乳を加えて飲むベトナムコーヒーは有名です。コーヒーの輸出はブラジルに次ぐ第二位まで成長しました。朝食は、米粉を原料にしたフォーや白いご飯を食べていましたが、最近はパン食にすることも多くなりました。外国資本の影響で、乳製品を購入しやすくなり、戦後は牛乳を飲むことがありませんでしたが、いまではスーパーで購入できるので牛乳の消費が多くなりました。昼は大衆食堂で肉の炒め物を食べたり、ファーストフード店でハンバーガーにすることもあります。デザートも通りで調達できます。揚げたドーナツを売っている露店やチェー（かき氷にフルーツ・練乳などをかけたベトナムの代表的な氷菓）、洋菓子店もありクリームたっぷりに入ったケーキも売っています。少し、おなかが減ったら通りの小売店でチョコレートやポテトチップスを買って食べたりしています。子供達もスナック菓子はよく食べています。夜は、友人たちとレストランに行くこともあります。ハノイ市には次々と新しいレストランができるため、フレンチやスペイン料理を食べに行くことが富裕層や若者の楽しみです。友人と歓談するのはレストランだけではありません。労働者や学生が集って、露店の大衆飲み屋も楽しめます。一気にビールを飲みます。ベトナム人はとにかくお酒を飲みます。ビールは2, 3Lぐらい飲んで楽しめます。都市部はたくさんお店がありますが、地方の農村部では農繁期以外はほとんど仕事がありません。近所の人が集まって、誰かの家か居酒屋に集まってピーナッツや家庭で作った料理などをつまみながら、ベトナムの地酒（アルコール45度ぐらい）を酌み交わします。お酒を飲みながら1日中、のんびり過ごします。

1980年代は全くみられなかった糖尿病ですが、2000年に入ると有病率は2%、2008年には5%台まで増えてきています。食生活の変化は子供たちの体にも影響を与えています。戦後栄養不良の子供たちが多くいましたが、今は肥満の子供が増えています。また、昔か

らベトナムでは妊婦にたくさん栄養を摂らせる習慣があり、妊婦の体重増加が 15~20 kg ということも珍しくありません。国の人口抑制政策もあり、一般家庭では、子供を 1~2 人が殆どです。出産後も子供たちは昔に比べ手厚く育てられ、授乳期にはたくさんの種類の粉ミルクや栄養補助食品が使われるようになりました。インターネットやゲームなどをして過ごす子供たちが多くなっていることも肥満に影響していると考えられています。

病院を初めて受診する糖尿病患者の多くは、すでに手足のしびれ、網膜症、腎不全などの合併症で苦しんでいる人の割合が高く、この時に糖尿病という病気を初めて聞く人も多くいます。糖尿病の治療は長期に渡って血糖をコントロールしてゆくことが重要ですが、治療を中断してしまう人が多くいます。理由を伺ってみると、『ちょっと良くなったから、もう大丈夫』『住んでいる村から糖尿病専門の病院までの旅費がかかる』『治療費が高いため、治療を続けていると生活が苦しくなる』などです。村のヘルスセンターには医師がいない所もあります。医者がいても適切な治療法を知らなかったり、糖尿病に必要な検査設備がない施設もあります。

WHOは、途上国の糖尿病について 2025 年には、患者数が現在より 42%増加すると予測しています。

#### 設問

あなた方は、日本の某病院のスタッフです。病院長は糖尿病専門医であるとともにベトナム好きで、糖尿病に関連しての国際医療協力をしたいと考えており、あなた方に、ベトナムにおける糖尿病対策プロジェクトの計画を作成するように依頼しました。

1. ベトナムにおける糖尿に關係する課題を列挙してください。
2. 上記の中で、優先度のもっとも高い課題を決定し、プロジェクトの目標及び目標達成のための活動について検討してください。

予算：年間 1 億円

人材：あなたの病院のスタッフおよびベトナム保健省